No. 193

長文読解 ULTIMATE CHEAT SHEET

入試長文の出典になりやすい英文メディアと読み方

入試長文の多くは、英語の新聞・雑誌・科学ニュース・一般書を元にしている。出どころの「型」を知れば、要点の位置と設問の狙いが先に読める。

Web版はこちら

ここだけ3行

1. 報道は結論が先、論説・エッセイは後半に主張が多い
2. 科学記事の may・suggest・linked to は断定に変えない
3. 引用は「誰の言葉か」。記者や筆者の意見と混ぜない

◆ 出典になりやすい英文の種類と型

種類ごとに、要点が置かれやすい場所の傾向がある。最後は本文の流れで確認する。

種類	主な掲載先	文章の型	要点の位置
報道記事	新聞・通信社のニュース	結論→詳細→背景(逆ピラミッド)	第1段落
論説・コラム	新聞・雑誌の意見欄	問題提起→一般論→反論→主張	逆接の後・最終段落
特集・ルポ	新聞・雑誌の長い記事	人物の場面→要点の段落→展開	冒頭の場面の直後
科学ニュース	科学ニュースサイト・科学欄	発見→方法→専門家の声→限界	第1段落と最後の留保
研究者の解説	研究者が一般向けに書く記事	身近な疑問→研究の紹介→意味	冒頭の問いの答え
一般書	科学・心理・歴史の一般向けの本	章の一部を抜き出したもの	段落の主題文
エッセイ・体験記	一人称のコラム・随筆	体験→気づき→一般化	I realized の後
物語・小説	短編・長編の一部	場面と心情の変化	結末・最後のセリフ

◆ 報道・特集記事の読み方 4

☐ 1 第1段落に答えがある

報道記事は、いちばん大事な事実(誰が・何を・いつ・どこで)を最初の1〜2文に置く。後の段落ほど細部と背景になる。

> A small town in Spain has banned cars from its center, hoping to cut air pollution.
> スペインの小さな町が、大気汚染を減らそうと中心部への車の乗り入れを禁止した。(これが記事の結論)

☐ 2 引用は誰の言葉か

said / told / according to の中身は情報源(取材相手・資料)の言葉で、記者の意見ではない(事実報告のことも意見のこともある)。「筆者は〜と考えている」という選択肢は、誰の言葉かを確認する。

> "This is just the beginning," said the mayor.
> 「これはほんの始まりだ」と市長は言った。(市長の意見)

☐ 3 見出しには独特の文法

過去の出来事も現在形で書く、予定は to＋動詞、冠詞と be 動詞は省くことが多い。タイトル選択の選択肢も、この見出しの形で書かれることがある。

> Scientists find ancient city under lake
> 科学者らが湖底で古代都市を発見(現在形＝過去の出来事)
>
> Mayor to step down next month
> 市長、来月辞任へ(to＝これからの予定)

☐ 4 特集は「要点の段落」を探す

長い特集記事は、ある人物の具体的な場面から始まり、その直後に「この話は〜という大きな流れの一例だ」と記事の要点を述べる段落が来る。

> Maria is one of millions of young people who now work from home.
> マリアは、今や自宅で働く何百万人もの若者の一人だ。(場面→全体の話題へ)

◆ 科学ニュースの読み方 5

設問で最も差がつく型。発見・方法・限界の3つを分けて読む。

☐ 1 研究報告の決まり文句

A new study suggests that… / Researchers found that… / published in(学術誌名)。that 以下が発見の中身で、第1段落にまとまっている。

> A new study suggests that short walks after meals may lower blood sugar.
> 新しい研究によると、食後の短い散歩が血糖値を下げるかもしれない。

☐ 2 ぼかし語の強さを保つ

may / might / could / suggest / appear to は「断定していない」合図。選択肢で現在形の断定に変わっていたら言い過ぎ。

☐ 3 linked to は因果ではない

be linked to / be associated with / be related to は「関係がある(相関)」だけ。cause / lead to(原因になる)と読みかえると誤答。

> Heavy social media use is linked to poor sleep.
> SNSの使いすぎは睡眠の質の悪さと関係がある。(どちらが原因かは言っていない)

☐ 4 留保の段落は設問の宝庫

However, the researchers caution that… / The study was small / More research is needed。研究の限界は内容一致の定番。

> The researchers caution that the study only included adults over 60.
> 研究者らは、この研究が60歳を超える大人しか対象にしていない点に注意を促している。

☐ 5 研究に関わっていない専門家

who was not involved in the study は第三者の評価の合図。研究者本人の主張と、外部の専門家の意見を区別する。

◆ 論説・一般書・エッセイの読み方 4

☐ 1 論説は筆者の立場が明確

一人称(I / we)や should / must / need to が立場の手がかり。前半の一般論を逆接でひっくり返す型が多い。※冒頭で主張を言い切る論説もある。

☐ ② **一般書の抜粋は文脈が欠ける**

本の途中から切り出すため、as we saw earlier のような前の章への言及が出ることがある。分からない所は深追いせず、段落の主題文を追う。

☐ ③ **研究者の解説は問いから入る**

Why do we…? / Have you ever wondered…? と身近な疑問で始め、自分や他の研究者の研究で答えることが多い。冒頭の問いと、その答えの段落を結ぶ。

☐ ④ **体験記は気づきが主張**

体験そのものより、終盤に多い気づき(I realized / I learned / Looking back)と、主語が I から we・people に広がる所が主張の手がかり。

原田英語の分析:The Guardian

原田英語の分析では、英紙 The Guardian の記事が日本の大学入試の長文によく使われている。理由として、**無料で全文が読める**こと(※利用状況により無料登録を求められることもある)、環境・テクノロジー・心理学・教育などテーマが幅広いことを挙げる。狙われやすい記事の型は、論説(Opinion)、長い特集(The Long Read)、一人称の体験記(Experience)の3つだとしている。

◆ 入試用の書き換えで起きること

出典の英文は、そのままではなく出題用に手が入ることが多い。

書き換え	読むときの注意
難しい語に注(＊)をつける	注は先に見る。話題と難語が分かる
段落や文を削る	つながりが急な所は、削られた所と割り切る
語や文を易しく言い換える	原文より読みやすい。知らない語は推測でよい
タイトルを付けかえる・外す	タイトル問題は本文全体から判断する

◆ その読み方、ここでずれる 4

☐ ~~× 本文の may reduce stress を「ストレスを減らす」と読む~~

○ **may のぼかしを保った選択肢を選ぶ**

可能性を断定にすり替える定番の言い過ぎ

☐ ~~× linked to を「～が原因で」と訳す~~

○ **「～と関係がある」と訳し、因果は保留**

相関と因果のすり替えは科学記事の頻出ダミー

☐ ~~× 記事中の専門家の発言を筆者の意見とする~~

○ **said / according to の主語を確認する**

報道記事の記者は中立が原則。意見は取材相手のもの

☐ ~~× 見出しの現在形を「今起きていること」と読む~~

○ **見出しの現在形は、たいてい過去の出来事**

見出しは現在形で臨場感を出す決まり

◆ 練習での読み方(1本15～20分) 6

本物の記事で練習するときの手順。入試の長文の予習にもなる。

① **見出しと第1段落を読む**
報道なら結論、論説なら問題提起がここにある。

② **種類を判定する**
報道・論説・特集・科学・エッセイのどれか。要点の位置が決まる。

③ **要点に線、引用に印**
誰の言葉かを区別しながら、段落ごとに一言でメモ。

④ **3行で要約する**
日本語でよい。言えなければ主張をつかめていない。

⑤ **語は5つだけ記録**
全部調べない。くり返し出た語・話題の中心の語だけ。

⑥ **時間を記録する**
語数と時間からWPMを計算し、伸びを記録する(→速読の科学)。

◆ 本物の英文に触れる 5

The Guardian 新聞
英国の新聞。記事を無料で読める。論説・特集・体験記で型の違いを比べる。
theguardian.com/international

BBC News 報道
英国の公共放送のニュース。報道記事の逆ピラミッドを体感するのに最適。
bbc.com/news

The Conversation 解説
研究者が一般向けに自分の分野を解説するサイト。「問い→研究→意味」の型。
theconversation.com/

BBC Learning English 学習者向け
学習者向けにニュースを易しくした教材。いきなり原文が重い時の入口に。
bbc.co.uk/learningenglish

原田英語:The Guardian の読み方 記事
入試に使われやすい記事の型と、出典の探し方・読み方の解説。
haradaeigo.com/guardian-reading-guide-2027/

◆ 確認テスト

1 報道記事で、いちばん大事な事実が置かれやすいのは？
a 第1段落　b 引用の中　c 最終段落　d 見出しの下の写真説明

2 Eating breakfast is associated with better grades. から言えるのは？
a 朝食と成績には関係がある　b 朝食は成績と無関係
c 朝食が成績を上げる　d 成績が良いと朝食を食べる

3 見出し Teen climber to attempt Everest の意味は？
a 10代の登山家がエベレストに挑む予定
b 10代の登山家がエベレストで遭難
c 10代の登山家がエベレストに挑んだ
d 10代の登山家がエベレストを断念

4 科学ニュースで内容一致の設問になりやすい段落は？
a 写真の説明　b 研究の限界を述べる段落　c 学術誌の名前
d 記者の名前

◆ 解答

1 第1段落 結論→詳細→背景の逆ピラミッド
2 朝食と成績には関係がある associated with＝相関だけ
3 10代の登山家がエベレストに挑む予定 見出しの to＝これからの予定
4 研究の限界を述べる段落 caution / more research is needed

もっと無料で学ぶなら

原田英語.com

究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。

原田英語.com

ほかのチートシート
（全439本・無料）